

自治会連合会高坂丘陵支部

【令和 7 年 7 月定例役員会 議事録】

日時：令和 7 年 7 月 19 日 11:10～12:40

場所：丘陵市民活動センター 和室大広間

出席者：27 名

I. 東松山市より

- ・ 社会福祉協議会より：共同募金運動資材等の確認依頼について説明があった。
- ・ 自主防災組織リーダー養成研修（応用編）参加者の推薦依頼について説明があった。
⇒8 月 3 日開催の防災・防犯委員会で参加者を募りとなった。
- ・ 市政報告会について：本日 10 時より開催。意見交換では、4 意見ありと報告
- ・ 防災フェア：昨年度は台風により中止、今年度は 10 月 18 日、松山市民活動センター中庭等で開催

II. 報告事項

- 丘陵支部役員名簿の配付先について：支部役員に加え高坂丘陵市民活動センター
 - ・ センターは自治連支部長会議議事録の配付などの事務を行うことから、名簿を配付したい。⇒ 了承された。
 - ・ 令和 7 年度役員名簿が配付され、本年度のみ使用、取り扱いには注意。

■自治会活動保険について：

- ・ 支部長より、昨年より 36 世帯減 1,631 世帯で契約し、保険料払い込みの請求書受領と説明。支払いについて担当者に依頼

また、この保険は夏祭りなどイベントを補償範囲とする保険ではなく、自治会活動における賠償リスクやけがの補償に備える保険で、自治連高坂丘陵支部長名で契約との説明があった。

- ・ 支部長より、支部規約第 7 条（役員の任務）についての再確認、およびこの度の保険手続きに関する説明とそれに係る事実について確認をしたい旨説明した。
なお、経緯に関する文書が自治会長宛に再三にわたりでており、重要な事案ですので本役員会を経緯に係る事実の確認の機会としたいと説明した。

- ・支部長より、自治会活動保険更新の手続きの経緯の説明と事実の確認を行った。保険の契約に必要な自治会会員数確認のため連絡トレーにある文書を見ることは、文書は信書ではないし、連絡引き出し（トレー）なので開封に当たるものではないと説明。なお、自治会員数等報告資料は 6 月 30 日から 7 月 5 日担当者に届けられるまで、その間は連絡トレーに置かれていた。

- ・担当者より、手続きについて不服と尊厳名誉の問題から、司法手続きをしているという発言があった。

また、センターの連絡引き出しを勝手に見ることが出来るのは問題があるという発言があった。

- ・手続きを進めたとのことだが、その後自治会をどうしたいのかとの質問があった。
- ・連絡引き出しは開けてはいけないものとは思っていないという発言があった。
- ・引き出しについては特にルールはないという発言があった。
- ・自治会員数等は初めから同じ報告をしていたとの発言があった。

■センター事務室内の連絡引き出しの取扱について意見を聞いたが、施錠など行わずに従来通りに連絡等で使用するのが良いという意見があり、賛同があった。

なお、連絡引き出し設置に関する経緯なども説明された。

Ⅲ. 自治会連合会関係報告および丘陵支部関係行事日程

- ・国勢調査員の推薦は全自治会よりあり。一方、民生委員 6 月末の推薦は 10 名のうち半数が 4 自治会で未推薦という報告があった。
- ・高坂地区の 8 月 10 日開催の夏祭りに参加し、5,000 円支出する予定。(8 月 9 日丘陵夏祭りに高坂地区支部長が祝い金 5,000 円持参に対するお返し。従来からの対応)

Ⅳ. 各委員会報告等

1. 夏祭り実施に際してのお願い（開催判定会議、自治会模擬店テントの設営等）について説明があった。
2. スポーツ健康推進委員会から：イベント内容や委員の役割が決まったことの報告
3. 防災・防犯委員会より 7 月 16 日の「交通安全教室」実施報告。
防災・防犯委員会 8 月 3 日 9 時半 危機管理防災課との意見交換会に参加依頼。

次回役員会 9 月 20 日（土）丘陵市民活動センター 和室大広間 11：00~13：00